



Institute of Labor Education & Culture

通信 No.48

2017年10月26日

編集・発行：公益社団法人教育文化協会

〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台3-2-11 連合会館1F

tel 03-5295-5421 fax 03-5295-5422

URL <http://www.rengo-ilec.or.jp>

発行責任者：専務理事 木村裕士

第10回連合・ILEC幸せさがし文化展 -働く仲間とその家族の公募展- ～入賞者・入賞作品が決定～

「連合・ILEC幸せさがし文化展」は、働く仲間とその家族の文化活動の支援を目的に、絵画・写真・書道・俳句・川柳の5部門の公募展として開催しています。

第10回の節目を迎えた今回の文化展には、全国から絵画の部に120点、写真の部に516点、書道の部に187点、俳句の部に863点、川柳の部に2329点と、5部門を対象とする開催では、これまでで最多となる4015点の応募をいただきました。

厳正な審査の末、各部門の入賞者を決定し、10月5日（木）の第15回・連合定期大会で入賞者を表彰するとともに、審査員を代表して、美術評論家で元世田谷美術館副館長の勅使河原純氏が挨拶を行いました。また、同会場ロビーでは、入賞作品の展覧会を開催しました。さらに、11月6日（月）～12日（日）には、NHK／ふれあいホールギャラリーでも同作品の展覧会を開催します。

主な入賞作品と入賞者は次ページのとおりです。（教育文化協会のホームページでも全入賞作品を掲載しておりますので、是非ご覧ください。）



▲表彰式に参加された入賞者の皆様



▲挨拶で審査経過を説明する勅使河原氏



▲東京国際フォーラム展覧会場の様子



入賞作品集

頒布価格1000円＋税

※お申し込み、お問い合わせは教育文化協会まで。

連合大賞・ILEC大賞・シニア特別賞・ジュニア特別賞 入賞者・入賞作品

(敬称略)

絵画の部

| | | | |
|----------|-------------|-------|------------------|
| ○連合大賞 | 「ひなまつり」 | 北詰 和子 | 埼玉県 |
| ○ILEC大賞 | 「甘党のおじいちゃん」 | 吉田 柚香 | 東京都 |
| ○シニア特別賞 | 「海辺」 | 市川 貞夫 | 退職者連合（日産エルダークラブ） |
| ○ジュニア特別賞 | 「はばたくふくろう」 | 杉本 観月 | 徳島県 |

写真の部

| | | | |
|----------|-------------------|-------|--------------------|
| ○連合大賞 | 「一本一本に想いを込めて」 | 津島 良伍 | 広島県 |
| ○ILEC大賞 | 「Summer memories」 | 戸塚 里沙 | 自動車総連（スズキ労組） |
| ○シニア特別賞 | 「柿むき」 | 宮地 敏雄 | 自治労（佐賀県本部佐賀県職連合家族） |
| ○ジュニア特別賞 | 「すごい」 | 山中 蓮温 | 退職者連合（クラレ労組OB家族） |

書道の部

| | | | |
|----------|---------------------------------|-------|-------------------------------|
| ○連合大賞 | 「篆書千字文」 | 佐塚 恵奈 | 神奈川県 |
| ○ILEC大賞 | 「自分の仕事があるという幸せ 仕事を通じ成長できる喜び」 | 濱田 聴雨 | 兵庫県 |
| ○シニア特別賞 | 「和高仲本喜相見 黄庭堅詩」 | 飯野 蒼明 | 退職者連合 (NTT労組退職者の会山梨県支部協議会) |
| ○ジュニア特別賞 | 「明るい空」 | 森脇 潤 | 山口県 |

俳句の部

| | | | |
|----------|--------------------|-------|------|
| ○連合大賞 | 「日向ぼこ妻の隣の心地よさ」 | のらちゃん | 東京都 |
| ○ILEC大賞 | 「父の日に来て気遣いは母に向く」 | 中澤 仁捷 | 神奈川県 |
| ○シニア特別賞 | 「サングラスかけて総身をかくしけり」 | 宏 汀 | 東京都 |
| ○ジュニア特別賞 | 「顔出してもう時間だよ桜さん」 | 遠藤 萌花 | 福島県 |

川柳の部

| | | | |
|----------|-------------------|---------|---------------------------------|
| ○連合大賞 | 「無事定年妻の手綱のまま走り」 | 住野 次郎 | 兵庫県 |
| ○ILEC大賞 | 「共白髪妻との歩調合わぬまま」 | サケノミ・クス | 東京都 |
| ○シニア特別賞 | 「いわし雲追いつ追われつ散歩する」 | 今泉 いま | 退職者連合 (NTT労組退職者の会青森県支部協議会家族) |
| ○ジュニア特別賞 | 「手のゆびもとてもなかよし大家族」 | 中川 珠莉 | 電機連合（東芝情報システム労組家族） |

入賞作品の一部

○絵画の部



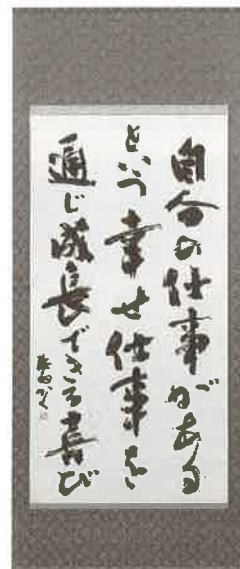
「連合大賞」
ひなまつり（北詰和子）

○写真の部



「ILEC大賞」
Summer memories（戸塚里沙）

○書道の部



「ILEC大賞」
自分の仕事があるという幸せ
仕事を通じ成長できる喜び（濱田聴雨）

第14回「私の提言－『働くことを軸とする安心社会』の実現にむけて－」 ～6編の入賞提言が決定～

教育文化協会は、連合と共催で第14回「私の提言－『働くことを軸とする安心社会』の実現にむけて－」を募集し、8月4日（金）の締め切りまでに過去最多となる67編の提言が寄せられました。

9月11日（月）に開催した運営委員会（委員長：教育文化協会南雲弘行理事長）で13名の運営委員による審査を行い、以下の6編の入賞提言を決定いたしました。

「優秀賞」を受賞された石原康則さんは、労働組合役員を経験された立場から、現在携わっている障がい者の就労支援に対して労働組合が取り組むべきことを、具体的に提起されています。その他の受賞提言も、男性の育児参加に向けた取り組みや、仕事と介護の両立支援、外国人労働者に対する就労支援、罹患しても働くことのできる環境整備、仕事と子育ての両立支援など、時宜を得たテーマについて書かれたものでした。

教育文化協会では、入賞提言6編を掲載した入賞提言集を発行し、会員組織に配布しています。あわせてホームページにも掲載しておりますので是非ご覧ください。

<入賞提言>

(敬称略)

| 賞 | 氏名 | 所属 | 提言タイトル |
|-----------|-------|-------------------------------------|---|
| 優秀賞 | 石原 康則 | 社会福祉法人 電機神奈川福祉センター理事長 | 障害者雇用における労働組合への期待と提言 |
| 佳作賞 | 神野 沙織 | U A ゼンセン スギ薬局ユニオン 中央執行書記長 | 女性のさらなる活躍推進に向けて、 結婚・出産後も働き続けやすい社会の実現を ～「男性の育児休業取得」の重要性と 取得率増加に向けた提案～ |
| 奨励賞 | 秋庭くるみ | 日本郵政グループ労働組合 東京地方本部組合員 | 介護離職を防ぎ介護と仕事の両立をするために ～求められる制度改善・働き方改革と 職場での受け入れ方～ |
| | 孫 利偉 | J A M 愛知時計電機労働組合 | 私が見た外国人社員への支援の必要性 |
| | 幡地佑有子 | 無職 | 病気に罹患しても働き続けられる安心社会の実現に むけて |
| 学生 特別賞 | 上田 隼也 | 立命館大学生命科学部 生命医科学科4回生 ※共同執筆代表者 | 働く女性をサポートするDEAIプロジェクトの提案 ～立命館大学少子化対策プロジェクトの活動から～ |

第15回・連合定期大会で提言内容の要旨を発表

10月5日（木）の第15回・連合定期大会で表彰式が行われ、優秀賞を受賞した石原康則氏が入賞者を代表して出席しました。

連合・神津里季生会長からの表彰楯・副賞授与の後、提言内容の要旨を発表した石原氏は、会場に向けて、「法定雇用率の引上げにより、働く障がい者は今後さらに増える。労働組合には、当該層の就労支援に対して決意を持って取り組んで欲しい。また、今後は若手の労働組合役員の活躍にも期待したい。」と訴えました。



▲神津会長から表彰楯を受け取る石原氏



▲会場に向けて力強く提起

「連合寄付講座」を2大学で開講 ～法政大学と埼玉大学で～

2017年9月19日（火）より、法政大学キャリアデザイン学部において、連合寄付講座を開講しました。法政大学では、2013年より講座を開講しており、今年で5年目の開講となります。

第1回目の講義では、担当教員の佐藤厚法政大学キャリアデザイン学部教授と梅崎修同教授より、「労働組合とは何か、なぜ必要なのか」をテーマにオリエンテーションを行い、今後の講義でゲストスピーカーの方々からお話しいただく内容について紹介がありました。第2回目では、教育文化協会・南雲弘行理事長より、本講座を通じて学生の皆さんに学んでいただきたいことを伝える



▲法政大学で講義する南雲理事長

とともに、ご自身の経験などを交えた講義を行いました。10月の第2週よりケーススタディに入り、各テーマに沿った課題と取り組みについて、ゲストスピーカーの講義が展開されます。

また、2017年11月29日（水）からは、埼玉大学経済学部においても連合寄付講座を開講します。埼玉大学では、2007年より講座を開講しており、今年で11年目を迎えます。また、昨年から4学期制に変更され、第4タームの約2カ月間（2018年1月まで）実施しています。

これまでの経験を踏まえたプログラム作成、運営の充実に努め、講座のさらなる発展につなげていきたいと考えています。

連合寄付講座は、連合、連合構成組織、地方連合会のご協力なしには企画・運営できないものです。関係各位のご理解とご協力に感謝申し上げますとともに、今後とも引き続きのご支援をお願いいたします。

なお、連合寄付講座は聴講ができます。講義の聴講を希望される方は、教育文化協会のホームページよりお申し込み下さい。また、過去の講義録についてもホームページでご覧いただけます。

2017年度法政大学 秋学期「連合寄付講座：働くということと労働組合」プログラム

| 回 | 日程 | 講義テーマ | ゲストスピーカー |
|----|-------|--|--|
| 1 | 9/19 | 【オリエンテーション】講義：労働組合とは何か | 法政大学教員 |
| 2 | 9/26 | 【開講の辞】連合寄付講座で法政大学の皆さんに学んでほしいこと 【課題提起①】「働くということ」をどう捉えるか ～労働組合がめざす社会像とは～ | 南雲弘行 教育文化協会理事長 |
| 3 | 10/3 | 【課題提起②】いま働く現場で何が起きているのか ～労働相談からみた若者雇用の現状～ | 石田輝正 連合非正規労働センター局長 |
| 4 | 10/10 | 【ケーススタディ①】 非正規労働者の組織化と処遇改善に向けた取り組み | 宮島佳子 U Aゼンセン流通部門執行委員 |
| 5 | 10/17 | 【ケーススタディ②】 男女がともに働きやすい職場づくりに向けた取り組み | 高橋桂子 生保労連中央副執行委員長 |
| 6 | 10/24 | 【ケーススタディ③】労働時間短縮に向けた取り組み | 片山康夫 ヤマト運輸労働組合中央書記長 |
| 7 | 10/31 | 【ケーススタディ④】 公正・公平な処遇とキャリア形成に向けた取り組み | 西尾 清 メイテックグループ労連・ メイテック労働組合 中央執行委員長 |
| 8 | 11/7 | 【ケーススタディ⑤】雇用と生活を守る取り組み | 川野英樹 J A M 副書記長 |
| 9 | 11/14 | 【ケーススタディ⑥】労働諸条件の維持・向上に向けた取り組み ～春闘における取り組みを中心に～ | 伊藤彰英 基幹労連事務局次長 |
| 10 | 11/21 | 【ケーススタディ⑦】公務労働の現状と公共サービスの役割 | 青木真理子 自治労副中央執行委員長 |
| 11 | 11/28 | 【ケーススタディ⑧】地域や社会とつながる | 加邊直樹 T O T O U N I O N 書記長 |
| 12 | 12/5 | 【課題への対応①】グローバル化への対応 ～国際労働運動の役割～ | 西原浩一郎 連帯社会研究交流センター 運営委員長 (JCM顧問) |
| 13 | 12/12 | 【課題への対応②】労働者保護ルールの堅持・強化に向けて | 村上陽子 連合総合労働局長 |
| 14 | 12/19 | 【論点整理】「働くということ」と労働組合 | 法政大学教員 |
| 15 | 1/9 | 【修了講義】「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて | 相原康伸 連合事務局長 |

※講義時間は、火曜日 15:10～16:40

2017年度埼玉大学 第4ターム「連合寄付講座：働くということと労働組合」プログラム

| 回 | 日程 | 講義テーマ | ゲストスピーカー |
|----|-------|---|--|
| 1 | 11/29 | 【開講の辞】 連合寄付講座において埼玉大生に学んで欲しいこと | 南雲弘行 教育文化協会理事長 |
| | | 労働者を取り巻く現状と課題を知る — 労働組合が果たすべき役割とは | |
| 2 | | 「働くということ」をどうとらえるか | 高木郁朗 日本女子大学名誉教授 |
| 3 | 12/6 | 労働組合に関する基礎知識 | 金井 郁 埼玉大学准教授 |
| 4 | | 労働相談から見た働く現場の現状と労働組合の取り組み | 石黒生子 連合非正規労働センター総合局長 |
| 5 | 12/13 | 労働組合をつくる | 亀本伸彦 ワタミメンバーズアライアンス中央執行委員長 衛藤謙司 U Aゼンセン組織局副部長 |
| 6 | | 職場で雇用と生活を守る | 鈴木政則 UDトラックス労働組合書記長 |
| 7 | 12/20 | 男女平等参画と女性活躍を推進する | 藤本英和 ジブラルタ生命労働組合書記長 |
| 8 | | 労働時間を短縮する | 片山康夫 ヤマト運輸労働組合中央書記長 |
| 9 | | 非正規労働者の処遇改善をすすめる | 佐古正明 私鉄中国地方労働組合広島電鉄支部執行委員長 |
| 10 | 1/10 | 公務労働の現状と良質な公共サービスをめざす — 公務関係労組の取り組み | 白井桂子 自治労法対労安局長 |
| 11 | | 地域で雇用と生活を守る | 佐藤道明 連合埼玉事務局長 |
| 12 | 1/17 | ワークルール確立に向けた取り組み — 「働き方改革」を真に実効あるものに | 村上陽子 連合総合労働局長 |
| 13 | 1/24 | 2018春季生活闘争 — すべての働く者の生活向上をめざして | 内田 厚 連合副事務局長 |
| 14 | | 【修了講義】「働くということと労働組合」 | |
| 15 | 1/31 | 教員によるまとめ | 金井 郁 埼玉大学准教授 |

※講義時間は、水曜日 14：40～16：10・16：20～17：50

地方連合会・寄付講座も秋季の講義がスタート！

～関東学院大学・宮崎大学で新規開講～

地方連合会が実施する連合寄付講座では、今秋から関東学院大学（連合神奈川主催）と宮崎大学（連合宮崎主催）が新規開講いたします。

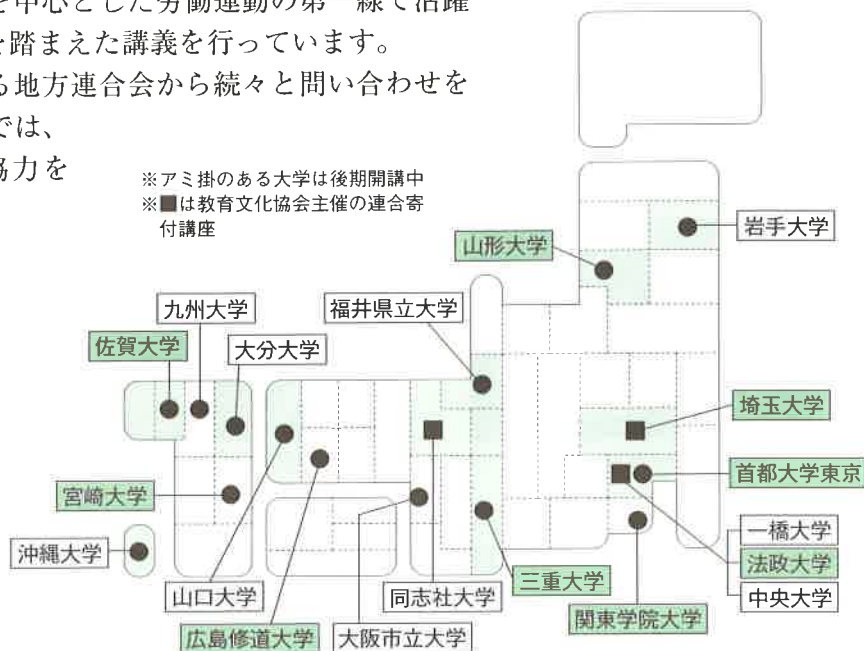
山形大学（連合山形主催）、三重大学（連合三重主催）、広島修道大学（連合広島主催）、佐賀大学（連合佐賀主催）、首都大学東京（連合東京主催）でも秋季の講義が行われており、地方連合会による連合寄付講座は計13大学となりました。

講座では、地方連合会の役員を中心とした労働運動の第一線で活躍する講師陣が、各県の労働事情を踏まえた講義を行っています。

引き続き、開設を検討している地方連合会から続々と問い合わせをいただいております。教育文化協会では、さらなる広がりをめざし支援協力を行っていきたく考えています。



▲広島修道大学で講義する風景



Rengoアカデミー・第16回マスターコース

～20名が1年におよぶプログラムを修了～

教育文化協会は、連合と共催で実施する「Rengoアカデミー・第16回マスターコース」の修了式を、9月29日（金）に連合会館で開催しました。20名の受講生が、2016年11月の開講から約1年にわたるプログラムを修了しました。

教育文化協会・南雲弘行理事長による主催者挨拶の後、連合・神津里季生会長（Rengoアカデミー校長）より、修了生一人ひとりに修了証が手渡されました。その後、中村圭介教務委員長からの講評を受けて、受講生を代表して高木ゼミの松木伸介氏から謝辞が述べられました。



修了式後の懇談会では、ゼミナールの先生方や修了生の出身組織代表者の皆様からも激励のメッセージをいただきました。

修了生の皆様のご活躍を祈念するとともに、受講生を送り出していただいた各組織のご協力に感謝申し上げます。

<Rengoアカデミー・第16回マスターコース修了生>

（敬称略）

| ゼミ | 氏名 | ゼミ | 氏名 |
|------|---------------------|-------------|---------------|
| 禹ゼミ | 木原 俊之（JAM） | 高木ゼミ | 佐々木 望（自動車総連） |
| | 篠原 明穂（生保労連） | | 高橋 貴之（運輸労連） |
| | 鈴木 政則（自動車総連） | | 廣瀬 純子（連合三重） |
| 木本ゼミ | 金子 好彰（電力総連） | | 松木 伸介（電力総連） |
| | 齋藤 久子（情報労連） | 橋元ゼミ | 小川 直人（電力総連） |
| | 三田村栄治（全労済） | | 久須見一男（UAゼンセン） |
| | 山口 美幸（労金協会） | | 永田 哲也（運輸労連） |
| 毛塚ゼミ | 金山 耕三（運輸労連） | | 藤原 宣（情報労連） |
| | 多賀 晶子（公益財団法人国際労働財団） | 渡辺由美子（JP労組） | |
| | 疋田 孝祐（自治労） | | |
| | 本多 一哉（労済労連） | | |

修了論文報告会で受講生が修了論文の要旨を発表

修了式の前段に修了論文報告会が行われ、参加した19名の受講生が、修了論文の要旨と今後の決意を発表しました。



▲修了論文報告会の風景



▲進行役の実行委員長



▲発表に対してコメントする高木副校長

各受講生の修了論文の内容につきましては、修了論文集を発行し、会員組織に配布しています。あわせてホームページにも論文概要を掲載しておりますので是非ご覧ください。

なお、第17回マスターコースが11月19日（日）より開講いたします。各組織におかれましては、引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

一定時総会・理事会を開催

教育文化協会は、2017年9月13日に連合会館において、第5回定時総会を開催しました。定時総会では、2016年度（2016年7月1日～2017年6月30日）事業報告・決算および2017年度の役員報酬総額、定款の変更、役員を選任の5議案について提案され、いずれも提案通り承認されました。

これに先立ち、同年6月15日の第21回理事会において、2017年度（2017年7月1日～2018年6月30日）事業計画・収支予算・役員報酬総額、特別寄附金の受領、定款の変更、事務局就業規程の改正の6議案が提案され、いずれも提案通り承認されました。

2017年度は、引き続き、本協会の事業目的の達成に向けた取り組みを通じて、労働運動を担う人材育成、労働教育に対するニーズに応えるべく、各事業の質的充実に努めて参ります。

※2016年度事業報告・決算報告および2017年度事業計画・収支予算は、ホームページに掲載しています。

公益社団法人教育文化協会 理事・監事・顧問一覧

理事（26名）

2017年9月13日時点

| 役職名 | 氏名 | 所属団体・役職（職業） | 役職名 | 氏名 | 所属団体・役職（職業） |
|------|-------|-------------|-----|-------|--------------------------|
| 理事長 | 南雲 弘行 | 教育文化協会 理事長 | 理事 | 岸本 薫 | 電力総連 会長 |
| 副理事長 | 逢見 直人 | 連合 事務局長 | 理事 | 平川 純二 | JEC連合 会長 |
| 専務理事 | 木村 裕士 | 連合 副事務局長 | 理事 | 難波 淳介 | 運輸労連 委員長 |
| 常任理事 | 村杉 直美 | 教育文化協会 常任理事 | 理事 | 田野辺耕一 | 私鉄総連 委員長 |
| 理事 | 八野 正一 | UAゼンセン 副会長 | 理事 | 松谷 和重 | フード連合 会長 |
| 理事 | 田中 浩二 | 自治労 書記次長 | 理事 | 山口 浩一 | 交通労連 委員長 |
| 理事 | 郡司 典好 | 自動車総連 前事務局長 | 理事 | 立川 博行 | 海員組合 政策局長 |
| 理事 | 神保 政史 | 電機連合 書記長 | 理事 | 安藤 栄二 | 労金協会 常務理事 |
| 理事 | 川野 英樹 | JAM 副書記長 | 理事 | 阿部田克美 | 全労済 前常務執行役員 |
| 理事 | 清水 秀行 | 日教組 書記長 | 理事 | 菅家 功 | 連合総研 専務理事 |
| 理事 | 操谷 孝一 | 基幹労連 前副委員長 | 理事 | 塩田 正行 | 国際労働財団 事務長 |
| 理事 | 増田 光儀 | JP労組 委員長 | 理事 | 中村 圭介 | 法政大学院連帯社会 インスティテュート教授 |
| 理事 | 柴田 謙司 | 情報労連 書記長 | 理事 | 廣瀬真理子 | 東海大学 教授 |

監事（3名）

| 役職名 | 氏名 | 所属団体・役職（職業） | 役職名 | 氏名 | 所属団体・役職（職業） |
|-----|-------|-------------|-----|-------|-------------|
| 監事 | 下田 祐二 | 連合 総合総務財政局長 | 監事 | 岩田 一喜 | 公認会計士・税理士 |
| 監事 | 大北 隆典 | 生保労連 委員長 | | | |

顧問（5名）

| 役職名 | 氏名 | 所属団体・役職（職業） | 役職名 | 氏名 | 所属団体・役職（職業） |
|-----|-------|----------------|-----|-------|----------------|
| 顧問 | 西村 寿紀 | 元 専務理事 | 顧問 | 岡部 謙治 | 前 理事長 |
| 顧問 | 須藤 安三 | 元 副理事長 | 顧問 | 古賀 伸明 | 前 Rengoアカデミー校長 |
| 顧問 | 高木 剛 | 元 Rengoアカデミー校長 | | | |

第5回定時総会にて次の役員が退任しました。

（前）理事 小俣 利通（JP労組 前委員長）

在任中ひとかたならぬご厚誼を賜り、心より感謝申し上げます。

会員の事情等により、次の団体正会員が教育文化協会を退会しました。

一般財団法人自治労会館 2017年6月30日付

「ワークルール検定2017・秋」の実施

ワークルールに関する知識を身につけたいという社会的なニーズの高まりを受け、労働に関わる一般的な知識について検定を行う「ワークルール検定」が2013年から実施されています。

教育文化協会は、連合や中央労福協などとともに、一般社団法人日本ワークルール検定協会が実施する本検定の展開・拡大に取り組んでいます。

2017年11月23日（木・勤労感謝の日）には全国各地で初級検定が実施されます。

※すでに今回の募集は締め切らせていただきました。今後も引き続き実施予定ですので、詳しくは右記のホームページをご覧ください。（URL）<http://workrule-kentei.jp/>



Rengoアカデミー・マスターコース講義録No.22『労働法の基礎』を刊行

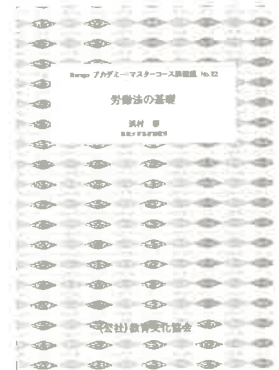
教育文化協会は、2017年9月に、Rengoアカデミー・マスターコース講義録No.22『労働法の基礎』を刊行しました。

この講義録は、2016年11月23日のRengoアカデミー・第16回マスターコースで、浜村彰法政大学法学部教授が講義した『労働法の基礎』を収録したものです。

本書は、第1部「労働法総論と労働組合法」、第2部「労働基準法」、第3部「労働契約法」の3部で構成し、組合役員が知っておくべき労働法の基礎知識を網羅しています。図表や判例とともにわかりやすくまとめていますので、実際の職場での活動や学習会などで活用しやすい内容となっています。

お求めの際は教育文化協会までお問い合わせください。

Rengoアカデミー・マスターコース講義録No.22『労働法の基礎』
教育文化協会発行 A4判112ページ、本体200円＋税



着任・退任のご挨拶

4月25日付で連合本部より原川ディレクターが着任、10月1日付で陳ディレクターと福政ディレクターが連合本部へ復帰、連合本部より清原ディレクターが着任しました。（清原ディレクターの着任挨拶は次号掲載予定です。）

- 4月25日付で教育文化協会へ復帰した原川です。3人の子育て中でなかなかスムーズに仕事が出来ず多大なるご迷惑をお掛けしておりますが、自分にできることを最大限にやっていきたいと思えます！（原川綾子ディレクター…連合本部より出向）
- 3年間のILEC在任中は格別のご厚情を賜りまして、誠にありがとうございました。埼玉大学と中央大学の連合寄付講座やRengoアカデミー・マスターコース、幸せさがし文化展などでは、各界の多くの方々と交流させていただく中で貴重な経験をすることができました。ILECにおける経験を連合本部での新たな業務に活かしていきたいと思えます。（陳浩展ディレクター…連合本部へ復帰）
- ILEC在籍中は各業務において幅広く貴重な経験を積むことができました。今後ともよろしく願い申し上げます。（福政靖子ディレクター…連合本部へ復帰）

編集後記

連合の公式キャラクター「ユニオニオン」がゆるキャラグランプリに初参戦しています。11月10日（金）の投票締め切りまであとわずか。毎朝の投票活動がなくなって「ユニロス」にならないか、今から少し心配です。（こん太）